

モデル コース ②

善学院巡りコース

境内の庭園～金仏～山門～鐘楼～本堂

【所要時間：1時間】

善学院は、最澄（伝教大師）創建の1,200年の歴史があるお寺で、仏像など数多くの重要文化財が収蔵されています。また、美濃五山の一つであり、西美濃三十三霊場の十四番札所です。

境内の庭園

芭蕉の句碑や、幕末の画家である高橋杏村の碑など多数の見所がある庭園です。



金仏（金大仏）

この像は、奈良、鎌倉の大仏と同じく盧舎那仏で、日本一小さいと言われている鎌ヶ谷大仏（千葉県鎌ヶ谷市）より小さい大仏です。町重要文化財。



山門

1808年、比叡山の高僧豪恕が「影向山」と揮毫した扁額がかかげられています。



鐘楼と梵鐘

鐘楼は、江戸中期のもので、四面のケヤキには見事な十六羅漢が彫られています。中にある梵鐘は、1710年に神戸町在住の鋳物師 太田氏が鋳造したもので、町の重要文化財に指定されています。



本堂

藤原時代の建築様式である寝殿造りで、町の重要文化財に指定されています。天井や柱は、見事な手斧つくりとなっていて、江戸時代のおみくじ箱もあります。

